

宮城県感染症発生動向調査情報

令和元年9月19日発行

2019.9.9～2019.9.15 ー第37週ー

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所							宮城県(含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第34週	第35週	第36週	第37週
水痘	1 0.25	1 0.10	9 1.80					1 0.04	12 0.21	1,056				
流行性耳下腺炎	1 0.25						1 0.50	2 0.07	4 0.07	194				
感染性胃腸炎	1 0.25	22 2.20	14 2.80	12 6.00	8 2.67	6 1.20		86 3.19	149 2.57	11,134	◎	◎	◎	◎
手足口病	22 5.50	45 4.50	15 3.00	14 7.00	13 4.33	44 8.80	27 13.50	125 4.63	305 5.26	8,999	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑		4 0.40	8 1.60	1 0.50	1 0.33	7 1.40	1 0.50	4 0.15	26 0.45	2,797		○	○	○
突発性発しん	1 0.25	6 0.60	1 0.20	1 0.50	2 0.67	4 0.80		18 0.67	33 0.57	1,056			○	○
ヘルパンギーナ	1 0.25	8 0.80	2 0.40	5 2.50	6 2.00	6 1.20		35 1.30	63 1.09	1,306	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ	2 0.29	5 0.31	5 0.63	1 0.33	7 1.40	21 2.63		13 0.30	54 0.57	30,516			○	○
咽頭結膜熱		6 0.60				4 0.80		10 0.37	20 0.34	599				
流行性角結膜炎		4 1.33				1 1.00		2 0.33	7 0.58	119				
急性出血性結膜炎									0 0.00	4				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29 7.25	15 1.50	1 0.20		2 0.67	39 7.80		47 1.74	133 2.29	6,641	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	2				
無菌性髄膜炎									0 0.00	2				
マイコプラズマ肺炎				1 1.00					1 0.08	142				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	21 5.25	13 1.30	6 1.20	7 3.50		6 1.20		65 2.41	118 2.03	1,827	○	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	32				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	2	4	4		1		1	1					
	川崎病													
	不明発しん症		1						10					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む機関定点報告)はありません。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 男性1名
大崎管内 男性1名
仙台管内 男性1名
結核(無症状病原体保有者)
大崎管内 女性2名(第36週)、男性1名、女性1名
栗原管内 男性1名
仙台管内 男性1名、女性1名

3類感染症: 細菌性赤痢

仙台管内 女性1名

4類感染症: レジオネラ症

栗原管内 男性1名
E型肝炎
仙台管内 女性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

石巻管内 男性1名
後天性免疫不全症候群
仙台管内 男性2名
侵襲性肺炎球菌感染症
栗原管内 男性1名
水痘(入院例)
仙台管内 男性1名
梅毒
仙台管内 男性1名(第36週)
百日咳
仙台管内 男性1名(第36週)、女児1名*
風しん
仙台管内 男性1名
* 女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]
大崎管内で注意報レベルを超えました。
[手足口病]
すべての管内で警報レベルを継続中です。
[伝染性紅斑]
石巻管内で警報レベルを継続中です。
[ヘルパンギーナ]
栗原、登米管内で警報レベルを継続中です。
[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
石巻管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～
報告なし

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第34週採取分 (8.19～8.25)	第35週採取分 (8.26～9.1)	第36週採取分 (9.2～9.8)
RSウイルス	4件	4件	18件
アデノウイルス	1件	0件	0件
ライノウイルス	0件	1件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	0件	1件	1件

4. 今週のコメント

【RSウイルス感染症】

RSウイルスにより引き起こされる急性の呼吸器感染症で、患者の咳に含まれる飛沫や、鼻水等で汚染された物との接触で感染します。主な症状は風邪様症状ですが、乳幼児では肺炎や細気管支炎に進行し重症化しやすいことから注意が必要です。県内の患者報告数は横ばい傾向ですが、仙台医療センターウイルスセンターではRSウイルスの検出が続いていますので、手洗い等を励行し、予防に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/hokans-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

